

平成 30 年度

公益財団法人新居浜市文化体育振興事業団事業報告書

平成30年度 事業報告

1 事業運営の基本方針

- (1) 市民の文化体育活動支援育成及び公益目的の使用に係る、施設貸与並びに能力開発等の資質向上により、明るい人間形成に寄与する事業の推進を図る。
- (2) 経営基盤安定のため、公益目的以外の事業への施設貸与による収益事業を行う。
- (3) 指定管理者として、公の施設の公共性を認識し、公平公正なサービスの向上に努める。

受託施設

新居浜市市民文化センター・文化振興会館・市民体育館・山根総合体育館・多喜浜体育館・市営野球場・市営サッカー場・山根市民グラウンド・市民テニスコート・山根公園テニスコート・東雲市民プール・山根公園屋内プール・武徳殿・弓道場・重量挙練習場・東雲競技場・銅山の里自然の家・女性総合センター

2 事業内容

- (1) 豊かな人間形成に寄与する実習講習事業
- (2) 健康で明るい人間形成に寄与する事業
- (3) 個性豊かな能力開発に資する事業
- (4) 文化・体育活動の情報提供事業
- (5) 公益目的の使用に係る施設貸与事業
- (6) 公益目的以外の使用に係る施設貸与事業

3 実施事業

- (1) 豊かな人間形成に寄与する実習講習事業

目的

この事業は、市民が講座・教室を通して健康で明るい人間形成や個性に満ちた自己形成を図り、積極的に地域社会生活へ参加ができるよう支援することを目的として、年齢・性別を問わず自由に参加できる多様な講座や教室を実施する。

①親子で触れ合い豊かな人間性の涵養に寄与する講座・教室の開催

施設名	事業名	実施回数	実績
女性総合センター	父子でうどん作り講座	1回	24
市民文化センター	親子星座教室	2回	68
市民文化センター	親子科学実験教室	1回	31
市民文化センター	親子料理教室	1回	23
文化振興会館	親子陶芸教室	2回	40
文化振興会館	親子茶道体験教室	1回	11
女性総合センター	親子でいっしょに体操講座	14回	258
女性総合センター	楽しく作ろう！ポーセラーツ講座	1回	20
市民体育館	親子バドミントン教室	5回	362

②健康に満ちた明るい生活づくりに寄与する講座・教室の開催

施設名	事業名	実施回数	実績
市民文化センター	健康食の料理教室	3回	92
女性総合センター	みんなの料理教室	1回	15
女性総合センター	忙しい時の！おたすけ料理教室	6回	60
女性総合センター	みんな大好き！焼きたてパン作り講座	3回	61
女性総合センター	ゆがみ解消運動	1回	21
女性総合センター	趣味のパソコン講座 ～Windows8.1入門～	8回	101
女性総合センター	生きいきダンス講座	36回	1,046
女性総合センター	ヨガ講座1	36回	1,223
女性総合センター	ヨガ講座2	36回	1,050
女性総合センター	はつらつ健康体操講座	36回	2,166
女性総合センター	リズム体操講座	36回	3,282
女性総合センター	初めてのピラティス講座	10回	272

③文化水準の向上を図るための主催公演会及び展示会の開催

施設名	事業名	実施回数	実績
市民文化センター	演劇鑑賞教室	1回	5,315
	角笛シルエット劇場	2回	1,277
	文化芸術公演事業 (コンサート協会 40周年オーケストラとの協演)	1回	1,056
	プラネタリウム投影	6月1日～ 8月31日 (77回)	465

④文化の普及や文化水準の向上に寄与する講座・教室の開催

施設名	事業名	実施回数	実績
文化振興会館	美術実技講習会	2回	22
市民文化センター	市民茶会	1回	1,101
女性総合センター	大人女子力アップ講座	3回	24
女性総合センター	お片づけ講座 ～今から始める生前整理～	1回	23
女性総合センター	エコクラフト講座	3回	57

(2) 健康で明るい人間形成に寄与する事業

目的

この事業は、市民が新居浜市の保有する各種施設を活用して行う各種のスポーツやイベントへの参加を通じて、健康増進や体力増強を図りながら、地域連帯や集団連帯の意識高揚を図り、活力ある地域社会づくりの醸成に寄与することを目的として実施する。

① スポーツの普及奨励を図るための教室・講座の開催

施設名	事業名	実施回数	実績
市民テニスコート	硬式テニス講習会	1回	12
市民テニスコート	女性テニス教室	—	台風の為中止
市民体育館	卓球教室	8回	123
市民体育館	女性バドミントン教室	8回	184
市民体育館	ジュニアバドミントン教室	4回	277
市民体育館	ジュニア体操教室	4回	105
山根公園屋内プール	アクアスイム教室	6回	104
山根公園屋内プール	水中ウォーキング教室	24回	400
市営野球場	小学生野球教室	5回	65
レッスン200教室 (13教室)			
市民体育館	だれでもヨガ教室	44回	1,118
市民体育館	身体と向き合うピラティス教室	45回	669
市民体育館	リズム体操1日教室	89回	4,149
市民体育館	リンパ体操教室	39回	921
山根体育館	ステップ45教室	44回	752
市民・山根体育館	やさしいエアロ教室	80回	1,907
市民体育館	元気に有酸素運動教室	28回	1,196
市民・山根体育館	エンジョイ快適教室	83回	4,969
市民体育館	カラダ♪楽しく教室	66回	1,194
市民・山根体育館	ゆがみを治す体操教室	90回	1,879
市民体育館	ズンバ教室	40回	754
市民体育館	ちょっとがんばるヨガ教室	42回	887
市民体育館	導引太極拳教室	40回	683

② スポーツの普及奨励を図るための競技会・大会の開催

施設名	事業名	実施回数	実績
市民体育館	ペタンク大会	1回	42
市民体育館	カローリング大会	1回	66
武徳殿	春祭り剣道大会	1回	183
山根グラウンド他	第2回 あかがねマラソン	1回	1,432

施設名	事業名	実施回数	実績
山根総合体育館	武道体験フェスタ	1回	300
市民体育館	スマイルボウリング・シャフル ボード大会	1回	52

(3) 個性豊かな能力開発に資する事業

目的

この事業は、情報化社会に対応した個性豊かな能力開発を促進することにより、自己充足を図ると共に、地域の産業社会に順応した多様な個性の確立による、豊かな日常生活の確保に資することを目的として実施する。

① 各種の能力開発に資する講座・教室の開催

施設名	事業名	実施回数	実績
女性総合センター	パソコン活用講座		
	Exce と Word のコラボ編	8回	90
	PowerPoint2013 基礎編	16回	179
	Word2013 基礎編	16回	191
	Excel2013 基礎編	16回	202
	基礎から学ぶ Word&Excel	16回	165
	Excel2013 応用編	16回	192
	技能評価試験対応講座		
	3級エクセル	18回	147
	3級ワープロ	18回	129
	2級ワープロ	26回	214
	技能評価試験 各級・各部門	3回	19
	調剤事務管理士資格講座	7回	74
	調剤事務管理士資格試験	1回	10
	英会話基礎講座	14回	277
	ボールペン習字講座	10回	153
美しいペン習字講座	5回	47	
読み聞かせボランティア養成講座	1回	11	

なお、資格や特殊な技術を要する講座や教室は、研修委託団体所属講師により初級・中級・上級等の技能別や習熟度に応じカリキュラムを構成し実施する。

資格等の付与権限は、権限を有する機関が行う。

(4) 文化・体育活動の情報提供事業

目的

多くの市民が文化、スポーツ、能力開発活動を通じ健康増進や技術・知識の向上、社会参加促進による豊かな人間形成を図り、明るい生活の実現に資するような事業への参加案内を市広報紙・ケーブルテレビ・ホームページ・パンフレットで行うとともに、施設利用が効率的に図れるよう利用者間の調整を実施する。

- ①施設利用者有効活用協議会の開催
- ②事業、行事の案内広報
- ③施設利用者からの定期的アンケートの実施

(5) 公益目的の使用に係る施設貸与事業

目的

指定管理者制度により、事業団が受託管理する全ての公の施設において、営利や相互親睦を目的としない市民団体の自発的な文化・スポーツ・個人能力の開発に係る諸活動に対し、事業団が目指す豊かな人間性の涵養と健康で活力に満ちた明るい生活の実現に資するよう施設貸館事業を行い、活動場所の提供を図る。

(6) 公益目的以外の使用に係る施設貸与事業

目的

施設設置の目的上、市の条例、規則で認められている範囲内において営利、相互親睦に係る事業に対して収益等事業として施設貸館事業を行う。

- ① 実施施設は市民文化センター、文化振興会館、銅山の里自然の家の3施設
ただし、銅山の里自然の家については、平成30年10月1日付けで廃止になる。

平成 30 年 度

公益財団法人 新居浜市文化体育振興事業団

財 務 諸 表

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	54,512,261	68,971,106	△ 14,458,845
小口現金	420,000	420,000	0
流動資産合計	54,932,261	69,391,106	△ 14,458,845
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,826,650	1,826,650	0
記念事業積立資産	0	0	0
特定資産合計	1,826,650	1,826,650	0
(3) その他固定資産			
建物	102,061	145,690	△ 43,629
構築物	24,809	37,208	△ 12,399
機械装置	1	1	0
車両運搬具	892,888	1,191,141	△ 298,253
什器備品	4,381,846	5,272,985	△ 891,139
その他固定資産合計	5,401,605	6,647,025	△ 1,245,420
固定資産合計	57,228,255	58,473,675	△ 1,245,420
資産合計	112,160,516	127,864,781	△ 15,704,265
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	30,119,601	32,503,721	△ 2,384,120
預り金	2,374,641	1,936,581	438,060
賞与引当金	2,698,001	2,391,806	306,195
流動負債合計	35,192,243	36,832,108	△ 1,639,865
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,826,650	1,826,650	0
固定負債合計	1,826,650	1,826,650	0
負債合計	37,018,893	38,658,758	△ 1,639,865
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金			
2. 指定正味財産	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
3. 一般正味財産			
一般正味財産合計	25,141,623	39,206,023	△ 14,064,400
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	75,141,623	89,206,023	△ 14,064,400
負債及び正味財産合計	112,160,516	127,864,781	△ 15,704,265

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金				
普通預金	42,408,266	8,562,720	3,541,275	54,512,261
小口現金	364,140	44,940	10,920	420,000
流動資産合計	42,772,406	8,607,660	3,552,195	54,932,261
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	50,000,000			50,000,000
基本財産合計	50,000,000	0	0	50,000,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	1,826,650			1,826,650
記念事業積立資産	0			0
特定資産合計	1,826,650	0	0	1,826,650
(3) その他固定資産				
建物	71,443	30,618	0	102,061
構築物	21,336	3,473	0	24,809
機械装置	1	0	0	1
車両運搬具	892,888	0	0	892,888
什器備品	3,768,388	613,458	0	4,381,846
その他固定資産合計	4,754,056	647,549	0	5,401,605
固定資産合計	56,580,706	647,549	0	57,228,255
資産合計	99,353,112	9,255,209	3,552,195	112,160,516
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	26,113,695	3,222,797	783,109	30,119,601
預り金			2,374,641	2,374,641
賞与引当金	2,374,241	161,880	161,880	2,698,001
流動負債合計	28,487,936	3,384,677	3,319,630	35,192,243
2. 固定負債				
退職給付引当金	1,826,650			1,826,650
固定負債合計	1,826,650	0	0	1,826,650
負債合計	30,314,586	3,384,677	3,319,630	37,018,893
III 正味財産の部				
1. 基金				
基金				
2. 指定正味財産	50,000,000	0	0	50,000,000
指定正味財産合計	50,000,000	0	0	50,000,000
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(0)	(0)	(50,000,000)
3. 一般正味財産				
一般正味財産合計	19,038,526	5,870,532	232,565	25,141,623
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	69,038,526	5,870,532	232,565	75,141,623
負債及び正味財産合計	99,353,112	9,255,209	3,552,195	112,160,516

正味財産増減計算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	9,749	0	9,749
基本財産受取利息	9,749	0	9,749
事業収益	405,337,654	411,753,386	△ 6,415,732
文化事業収益	8,218,984	8,067,196	151,788
体育事業収益	4,639,700	4,478,400	161,300
施設管理受託金	390,584,180	397,313,000	△ 6,728,820
徴収委託金	1,894,790	1,894,790	0
受取補助金等	0	1,200,000	△ 1,200,000
受取補助金	0	1,200,000	△ 1,200,000
雑収益	1,889,102	2,543,448	△ 654,346
受取利息	5,942	6,298	△ 356
雑収益	1,883,160	2,537,150	△ 653,990
経常収益計	407,236,505	415,496,834	△ 8,260,329
(2) 経常費用			0
事業費	409,641,703	421,810,357	△ 12,168,654
給賞料手当	105,408,391	104,752,429	655,962
共済厚生賃	14,260,462	14,862,057	△ 601,595
福臨賞与引	20,202,296	20,266,152	△ 63,856
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	1,032,631	881,169	151,462
賞与引	19,131,409	18,756,105	375,304
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	2,536,121	2,248,298	287,823
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	7,319,787	7,722,384	△ 402,597
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	264,000	203,640	60,360
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	1,425,779	1,371,967	53,812
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	9,548,803	10,837,121	△ 1,288,318
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	45,455	42,575	2,880
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	2,586,577	2,336,001	250,576
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	721,818	385,631	336,187
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	63,976,782	63,936,136	40,646
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	10,032,596	11,369,929	△ 1,337,333
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	1,638,969	1,048,625	590,344
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	3,000	3,000	0
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	12,035,632	11,795,369	240,263
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	7,382,522	9,173,512	△ 1,790,990
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	3,238,426	2,450,176	788,250
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	108,998,409	110,041,024	△ 1,042,615
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	378,000	9,433,700	△ 9,055,700
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	2,671,740	2,628,355	43,385
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	1,937,592	2,621,642	△ 684,050
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	12,864,506	12,643,360	221,146
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	11,659,202	11,287,684	371,518
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	7,294,475	7,247,431	47,044
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	968,050	1,006,450	△ 38,400
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	1,389,537	1,392,030	△ 2,493
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	68,869	59,201	9,668
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	161,880	143,508	18,372
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	239,020	199,780	39,240
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	7,964	7,964	0
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	98,760	86,589	12,171
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	137,160	137,160	0
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	710,265	595,417	114,848
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	97,147	1,874	95,273
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	128,840	112,640	16,200
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	0	0	0
諸旅通消医原印光修器食燃賃手委支保減租	357,235	297,640	59,595
経常費用計	421,300,905	433,098,041	△ 11,797,136

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,064,400	△ 17,601,207	3,536,807
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 14,064,400	△ 17,601,207	3,536,807
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,064,400	△ 17,601,207	3,536,807
一般正味財産期首残高	39,206,023	56,807,230	△ 17,601,207
一般正味財産期末残高	25,141,623	39,206,023	△ 14,064,400
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	75,141,623	89,206,023	△ 14,064,400

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,749			9,749
基本財産受取利息	9,749			9,749
事業収益	350,871,933	43,572,577	10,893,144	405,337,654
文化事業収益	8,218,984			8,218,984
体育事業収益	4,639,700			4,639,700
施設管理受託金	336,370,253	43,371,142	10,842,785	390,584,180
徴収委託金	1,642,996	201,435	50,359	1,894,790
受取補助金等				
受取補助金				
雑収益	1,057,220	825,940	5,942	1,889,102
受取利息			5,942	5,942
雑収益	1,057,220	825,940		1,883,160
経常収益計	351,938,902	44,398,517	10,899,086	407,236,505
(2) 経常費用				
事業費(法人会計は管理費)	368,256,041	41,385,662	11,659,202	421,300,905
給料手当	98,113,916	7,294,475	7,294,475	112,702,866
賞与手当	13,292,412	968,050	968,050	15,228,512
共済費	18,812,759	1,389,537	1,389,537	21,591,833
福利厚生費	963,762	68,869	68,869	1,101,500
臨時雇賃金	19,131,409			19,131,409
賞与引当繰入額	2,374,241	161,880	161,880	2,698,001
諸謝金	7,319,787			7,319,787
旅費交通費	264,000		239,020	503,020
通信運搬費	1,286,550	139,229	7,964	1,433,743
消耗品費	9,102,503	446,300	98,760	9,647,563
医薬材料費	43,640	1,815		45,455
原材料費	2,586,577			2,586,577
印刷製本費	700,434	21,384	137,160	858,978
光熱水費	56,900,125	7,076,657		63,976,782
修繕費	9,143,984	888,612		10,032,596
器具修繕費	1,629,815	9,154		1,638,969
食糧費	3,000			3,000
燃料費	10,584,871	1,450,761		12,035,632
賃借料	6,838,062	544,460	710,265	8,092,787
手数料	3,238,426		97,147	3,335,573
委託料	90,411,393	18,587,016		108,998,409
支払負担金	378,000		128,840	506,840
保険料	2,610,576	61,164		2,671,740
減価償却費	1,701,103	236,489		1,937,592
租税公課費	10,824,696	2,039,810	357,235	13,221,741
経常費用計	368,256,041	41,385,662	11,659,202	421,300,905
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 16,317,139	3,012,855	△ 760,116	△ 14,064,400
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 16,317,139	3,012,855	△ 760,116	△ 14,064,400
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 16,317,139	3,012,855	△ 760,116	△ 14,064,400
他会計振替額	1,834,938	△ 2,595,054	760,116	
当期一般正味財産増減額	△ 14,482,201	417,801		△ 14,064,400
一般正味財産期首残額	33,520,727	5,452,731	232,565	39,206,023
一般正味財産期末残額	19,038,526	5,870,532	232,565	25,141,623
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	50,000,000			50,000,000
指定正味財産期末残高	50,000,000			50,000,000
III 正味財産期末残高	69,038,526	5,870,532	232,565	75,141,623

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	小口現金	市民体育館他6施設	申込時のつり銭として	420,000
	普通預金	伊予銀行新居浜支店	運転資金として	54,512,261
流動資産合計				54,932,261
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	伊予銀行新居浜支店		50,000,000
特定資産				
	退職給付引当資産	伊予銀行新居浜支店		1,826,650
その他固定資産				
	建物			102,061
	構築物			24,809
	機械装置			1
	車両運搬具			892,888
	什器備品			4,381,846
固定資産合計				57,228,255
資産合計				112,160,516
(流動負債)				
	未払金			30,119,601
	委託料	3月分未払額	清掃等業務委託料	8,626,945
	給与手当	3月分未払額	嘱託職員給与手当	5,708,798
	賞与手当	3月分未払額	嘱託職員期末手当	2,198,958
	燃料費	3月分未払額	ガス代及び燃油代	1,099,302
	光熱水費	3月分未払額	電気代及び水道・下水道代	5,121,460
	賃借料	3月分未払額	ケーブルテレビ等使用料	420,711
	諸謝金	3月分未払額	講師謝金	512,270
	通信運搬費	3月分未払額	電話代	6,008
	施設修繕費	3月分未払額	施設修繕費	40,338
	消耗品費	3月分未払額	トナー代	34,560
	共済費	3月分未払額	社会保険料	2,713,225
	租税公課	3月分未払額	消費税納付額等	3,637,026
	預り金			2,374,641
	賞与引当金			2,698,001
流動負債合計				35,192,243
(固定負債)				
	退職給付引当金			1,826,650
固定負債合計				1,826,650
負債合計				37,018,893
正味財産				75,141,623

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産の減価償却は、定額法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
賞与引当金は、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。
退職給付引当金は、平成6年度までの積立分を固定負債として計上している。
平成7年度以降は、中小企業退職金共済事業団に加入している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (4) 減価償却の対象となる当期備品等購入費は、692,172円である。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
合 計	50,000,000	0	0	50,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	(50,000,000)	0	0
小 計	50,000,000	(50,000,000)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	1,826,650			(1,826,650)
記念事業積立資産	0		0	0
小 計	1,826,650		0	(1,826,650)
合 計	51,826,650	(50,000,000)	0	(1,826,650)

4. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,837,887	2,735,826	102,061
構 築 物	7,273,000	7,248,191	24,809
機 械 装 置	216,000	215,999	1
車両運搬具	7,763,453	6,870,565	892,888
什器備品	38,097,760	33,715,914	4,381,846
合 計	56,188,100	50,786,495	5,401,605

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	9,749
合 計	9,749

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本 金	50,000,000	0	0	50,000,000
	基本財産計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産	退職給付引当資産	1,826,650	0	0	1,826,650
	記念事業積立資産				
	特定資産計	1,826,650	0	0	1,826,650

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	2,391,806	2,698,001	△ 2,391,806		2,698,001

監査報告書

令和元年5月20日

公益財団法人 新居浜市文化体育振興事業団
代表理事 石川 純男 様

監事 多田羅 弘
監事 藤岡 幸洋



平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上